

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 19 日 作成

事務事業名		下水道台帳整備事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり	所属部	水道局	課長名	久留 伸二
	施策	10	水環境の保全	所属課	上下水道課	担当者名	酒巻 将之
	基本事業	28	水質の浄化	所属班	管理工務班	(内線)	1177
				法令根拠	下水道法		

予算科目	会計	50	款	1	項	1	目	1	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	12
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)												

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
 ・公共下水道の普及率を高めるとともに、生活環境の改善を図り公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全を目的に対し、正確な下水道情報を作成することにより、効果的な下水道の維持管理を行うために整備する事業である。
【業務の流れ】
 ・前年度施工した工事の竣工図を整理して下水道台帳システムに情報の入力を行う。排水設備については、竣工検査後各世帯情報を入力し、配管図はスキャナーにより台帳に取り込む。
【主な予算費目】・予算計上なし。平成22年度に下水道台帳未整備分のシステム作成業務を予算計上

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	・20年度と同じ。
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	・公共下水道事業区域及び農業集落排水区域の施設 ・公共下水道事業区域及び農業集落排水区域の世帯	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 下水道管渠工事 箇所 イ 排水設備完了件数 件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	・正確な下水道情報を作成することにより、効果的な下水道の維持管理。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 管渠延長 m イ 世帯数 戸
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	・水質が向上する。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 下水道台帳の整備割合 % イ ⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 市内河川のBOD(測定地点)基準達成度 % イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 目 標 合 計 値 画 22 年 度	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円						1,500		
		繰入金	千円						8,500		
	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	10,000	0		
	うち指定経費	千円									
	うち時間外、特殊勤務手当	千円									
	人件費	正規職員従事人数	人	3	7	7	7	7	7		
		延べ業務時間	時間	1,150	945	945	945	945	945		
	(B)人件費計	千円	4,566	3,761	3,761	3,761	3,761	3,761	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,566	3,761	3,761	3,761	3,761	13,761	3,761	0	
活動指標	ア 箇所 イ 件		22	11	10	18	10	10	10		
対象指標	ア m イ 戸		4187	6159	2378	4492	2685	2685	2685		
成果指標	ア % イ		75	75	75	75	75	100	100		
上位成果指標	ア % イ		100	100	100	100	100	100	100		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
 ・平成15年度より、正確な下水道情報を作成することにより、効果的な下水道の維持管理に結び付けている。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 ・市民・業者から管渠情報の問い合わせ等に迅速に対応が出来る。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 ・特定環境保全公共下水道の台帳が整備されておらず、早期の台帳整備が必要である。

事務事業名	下水道台帳整備事業	所属部	水道局	所属課	上下水道課
-------	-----------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ・正確な下水道情報を作成することにより、効果的な下水道の維持管理に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ・公共性が高く、民間ではサービスの提供が不可能。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ・台帳作成区域は、公共下水道及び農業集落排水処理区域であり計画区域の水質向上を図るため意図も適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・特定環境保全公共下水道区域の台帳整備が未整備のため成果向上の余地がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ・効果的な維持管理が出来ない。 ・図面及び申請書類等管理書類が多くなる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・予算計上なし(職員給のみ)であり削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・工事情報の入力及び排水設備情報の入力を年約500件行っており削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・市の組織運営や職員を対象に実施する内部事業である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) ・特定環境保全公共下水道区域の台帳整備
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) ・特定環境保全公共下水道区域の台帳整備	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																							
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上			○																				
	維持																							
	低下																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

・平成21年度にまだ未整備となっている特定環境保全公共下水道区域の台帳システム化を実施するよう予定していたが、既にシステム化している他の区域との台帳の統合システムに関して色々な問題が発生したため、平成21年度を台帳システム化に関する諸問題解決の検討期間とし、平成22年度に予算計上して取り組むこととした。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	12	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)